

世界でIPP（独立系発電事業）などを手掛ける仏ヴォルタリアが日本市場への展開を強めている。日本でO&M（管理・保守）サービスを提供していく方針だ。今年100MWの契約獲得を目指す。同社は2005年にフランスで設立。風力発電のIPPとして創業し、水力発電やバイオマス発電、太陽光発電に展開。現在世界各地で保有している発電

## 仏ヴォルタリア 日本でO&M事業強化 今年100MW契約へ

所は合計0.5GWだが、開発段階や建設中のプロジェクトも含めると5.1GW以上に及ぶ。同社はIPPの経験を活かし、外部企業に再エネ発電所の開発やEPC（設計・調達・建設）、O&Mサービスの提供を開始。16年夏にはポルトガルのEPC



ヴォルタリアのマーケティング&コミュニケーショングローバルマネージャーのジョゼ・カルロス・アマドル氏

・O&M大手であるマルティフェル・ソーラーを買収して、太陽光発電分野での関連サービスを拡大した。提供実績は、開発が1.4GW、EPCが1.3GW、O&Mが1.2GWを超えている。日本市場には、マルティフェル・ソーラーが12年頃から進出しており、同社買収後も事業を継続。19年2月には、日本法人の名称を

『ヴォルタリア・ジャパン』に変更し、本格始動した。ヴォルタリアのマーケティング&コミュニケーションマネージャーのジョゼ・カルロス・アマドル氏は、「開発やEPCサービスの提供も選択肢の一つだが、日本で最も経験や知見が不十分とされる分野がO&M。我々の持つ世界基準のサービスは差別化できるはずだ」とし、日本ではO&M事業を推進する方針だ。日本でのO&M事業については、マルティフェル・ソーラー時代から展開してきたためすでにサービス体制を

整備しているほか、複数サイトへの業務経験も有する。アマドル氏は、「我々はO&Mの〃O（管理・運用）〃を特に重視しており、一元管理できる管理システムも構築済みだ。〃M（保守）〃についても、予防保全なども含めた発電損失を最小限に抑える最適なサービスを提供できる」と自信を見せる。

オーマンス・レシオ）値を管理しつつ、『稼働率保証』も提供、ターゲット層は「大規模発電所かつハイエンドな要求があるところ」（ヴォルタリア・ジャパンのO&M技術営業マネージャーを務める山崎知也氏）。同社は、EPC企業などとも協力して受注を伸ばし、日本で今年100MWの契約を目指す。



ヴォルタリア・ジャパンのO&M技術営業マネージャーの山崎知也氏

同社は、発電所の理想発電量に対する実発電量の割合を示すPR（パフ



ACCREDIA校正センター

### PV計測用全日射計 LP PYRA03/02/10

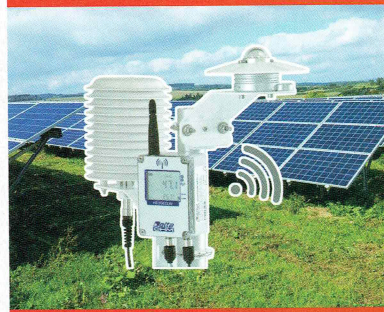
ISO9060準拠のクラス2、クラス1および二次標準全日射計です。PV用日射計として標準採用されています。全クラスとも、代表感度7μV、アンプ一体型DC4~20mA、RS485-Modbus-RTU出力機種を揃えています。



累計販売2万台超！

### 無線PV計測+データロガー HD35シリーズ

HD35シリーズは920MHz帯無線通信を採用した無線データ送信+データロギングシステムです。日射量・気温データを無線送信するとともに子機内で長期データロギングします。親機との通信はUSB、RS485、Wi-Fi、イーサネット。



〒558-0032 大阪市住吉区遠里小野5-10-25  
株式会社サカキコーポレーション  
<http://www.sakakicorporation.co.jp>

### Modbus-RTU/4~20mA出力 PV計測信号変換箱

PV計測における、電圧（日射量）、Pt100（気温）、Pt100またはT熱電対（パネル温度）、周波数（風速）入力をRS485・Modbus-RTU出力（DEA485）またはDC4~20mAのアナログ出力（DEA420）信号に変換する変換器箱です。日射計の感度調整も可能です。

